

再稼働許さず即時ゼロへ志位委員長が「原発ゼロをめざす中央集会」であいさつ 原発ゼロを求め国会前に6万人が参加



原発をなくす全国連絡会、「さよなら原発一千万署名」市民の会、首都圏反原発連合による共同行動が2日、明治公園、芝公園23号地で集会が開かれ、3つのグループが合流して国会前で、「原発の再稼働反対」「原発はいらない」の声を政府に突きつけました。

明治公園の集会では日本共産党の志位委員長が、「原発の再稼働を許さず、即時ゼロへともにがんばりましょう」と、あいさつしました。

6月定例市議会がはじまりました

請願が審議される常任委員会は傍聴することができます

6月定例市議会が4日開会し、「原発事故子ども・被災者支援法の適用を求める請願」「子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書提出を求める請願」「生活保護基準の引き下げはしないよう意見書提出を求める請願」を民生福祉常任委員会へ、「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書についての請願」を経済建設常任委員会に付託しました。

民生福祉常任委員会は11日、経済建設常任委員会は12日開かれ、それぞれ10時から始まり、傍聴することができます。

地域の安心安全に全力 利根沼田消防ポンプ操法競技会

群馬県消防協会利根沼田支部消防ポンプ操法競技会が2日、沼田公園野球グラウンドで開かれ、ポンプ車の部8チーム、小型ポンプの部9チームが参加しました。



小型ポンプの部では、沼田市第4分団第5部（薄根地区）が優勝し、ポンプ車の部では昭和村が優勝しました。

2013年6月9日

NO. 357

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



民主党も国会で自民・公明と談合をくり返し、法案成立に手を貸すだけで野党としての立場もなく、迷走をくり返すばかりです。

価も乱高下をくり返し制御不能に陥っています。

安倍政権がすすめる「アベノミクス」と言われる経済政策やTPPへの参加、憲法96条改定を先行させた改憲の動き、戦争への無反省などの暴走は、国民との溝を深めるだけでなく、日本の国際的孤立を招くなど、これらの政策は、はなから破綻状態です。「アベノミクス」でくらしや経済がよくなったと実感している国民はほとんどなく、円で食料品などの価格が上昇し、大企業の利益を増やしても賃金や雇用は改善されず、株

こんには。安倍政権の暴走が心配。民主党の混乱にはあきれ果てた。「第三極」を宣伝していた日本維新の会などの逆走も危険―昨年の総選挙から半年近くたって、こうした声が始まっています。

こんには 大東のぶゆき です

馬絵院楽歓 町柳 二二地区沼田道またぬ 散歩散 続

むかし寺久保坂の畑が何者かによって踏み荒らされ、さらに町田でも同じようなことがおこるようになりました。

馬の足跡があったことから、どこかで飼っている馬ではないかということになり、それぞれの家では夜に馬を見守ることになりましたが、どこの家の馬でもないことがわかりました。

そのうち歓楽院の絵馬の仕業ではないかということになり、画家に頼んでこの絵馬に「たずな」を描いてもらったら、畑荒らしがなくなったと伝えられています。

三光院の観音堂の厨子の両側に、二頭の白馬像があり、真田伊賀守の婦人が寄進したと伝えられています。

昭和15年（1940）に白馬並びに提灯を奉納との記録があり、現在の白馬は、この時期に修理したか、新しく奉納したものと考えられます。



歓楽院の絵馬



二頭の白馬